

天気の変化(小学校5年・理科)

() 小学校() 年() 組 氏名()

傘を差して、足早に交差点を渡る人たち
＝16日午後4時40分ごろ、鹿児島市中央町(税所陸郎撮影)



九州南部梅雨入り 71年ぶり奄美より早く

鹿児島地方気象台は16日、九州南部(鹿児島県本土と種子島・屋久島、宮崎県)が梅雨入りしたとみられると発表した。沖縄・奄美はまだ梅雨入りの発表がなく全国で最も早い。確定すれば、気象庁が統計を取り始めた1951年以降初めて。(21面に関連記事)

平年より14日、昨年より23日早く、九州南部としてはかなり早い時期となる。気象台によると、奄美地方より先に梅雨入りするのは

は63年と76年に続いて3回目になる。

県内は1週間先まで前線や湿った空気の影響で曇りや雨の日が続く見込み。17日夜から18日にかけては、九州南部に前線が停滞する見通しで、気象台は県本土と種子島・屋久島地方で土砂災害や低い土地の浸水、河川の増水に注意を呼びかけている。

平年の梅雨明けは7月15日ごろ。昨年は7月16日ごろだった。

【問1】今年の九州南部(鹿児島県本土と種子島・屋久島、宮崎県)が梅雨入りしたとみられると発表があったのは、いつでしょう。

5月16日

【問2】梅雨入りが確定すれば、全国で最も早いのは初めてですが、気象庁が統計を取り始めたのは、何年でしょう。

1951年

【問3】奄美地方より早く梅雨入りするのは、何年ぶりで何回目なのでしょう。

71年ぶり2回目

【問4】沖縄より早く梅雨入りするのは、何年ぶりで何回目なのでしょう。

49年ぶり3回目

【調べてみよう】身近な地域の1週間の天気の変化について、調べよう。

むずかしい漢字とことば

気象(き・しょう) 奄美(あま・み) 確定(かく・てい)

気象庁(き・しょう・ちょう) 統計(とう・けい) 湿(しめ)った 影響(えい・きょう) 曇(くも)り 見込(み・こ)み 停滞(てい・たい)＝進まないでたまること 土砂災害(ど・しゃ・さい・がい) 浸水(しん・すい)＝水びたしになること 河川(か・せん) 増水(ぞう・すい) 呼(よ)ぶ



2024年5月17日付1面